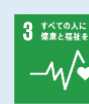


SDGs達成に向けた取組チェックリスト

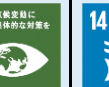
【基本的な事項】

- ・期待レベルが「基本」の項目(黄色マーク項目)は、必須記載項目です。

・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
人権・ 労働	1 【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	・雇用、教育、昇進、福利厚生などあらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築し、経営トップが積極的に関与している					○			○		○						○	
	2 【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・ハラスメント研修への積極的な参加をさせている					○			○								○	
	3 【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・社会保険労務士指導の下、36協定届を提出している ・勤怠管理管理システムを活用し、正確な労働時間の把握を行い、長時間労働の防止への取り組みを実施している								○									
	4 【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	・当社従業員に外国人労働者はいませんが、協力業者(下請業者)として現場作業を行う外国人労働者がいますので、差別や人権侵害を受けていると思われないよう社内教育を実施していく				○				○		○							
	5 【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・安全担当者による各現場への社内安全パトロールを毎月1回実施 ・各現場においては毎月 安全教育訓練、災害防止協議会を開催し、安全管理に対する意識を高めている			○					○									
	6 【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・業務効率化による労働時間の短縮など働き方改革への取り組みを行っている ・長時間労働にならないよう積極的なICT技術の取り組みを行っている			○														
	7 【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・女性、高齢者の採用はしており十分に活躍できる環境は整っている ・60歳定年制度はあるが本人の希望により再雇用をし、無理なく安全に活躍できる環境を整備している					○			○		○							
	8 【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	・年1回の全従業員の健康診断を実施している ・インフルエンザワクチン接種費用について会社で費用負担をすることで社員が接種し易い環境を整備している			○					○									
	9 【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	・資格試験受験費用、講習会等参加費用の助成をしている ・継続学習制度(CPDS)の講習案内を行い、積極的な参加を促す取り組みをしている				○				○	○								
	10 【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	—								○		○							

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・現場で発生する産業廃棄物の管理についてはマニフェストを使用し適切に管理している。また、事務所内における廃棄物は分別を行い、有価物で処理できるものについては資源化させ削減に努めている											○	○		○			
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・ISO14001を認証取得し、毎月のエネルギーの使用量を把握し、無駄のない使用に努めている。 ・社屋の照明について省電力化を進め、エネルギー利用の効率化を進める							○						○				
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	・運転中は常にアイドリングストップを心がけ、環境へ負荷とならない運転をすることで温室効果ガスの排出量を削減するよう努めている							○					○	○				
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	・環境マネジメントシステムを構築し、運用することで法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めてまいります			○			○					○	○					
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	・環境に配慮した材料、製品、サービスの提供を通じて生態系に悪影響を及ぼさないように配慮している						○									○		
16	環境 【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	—						○											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境	・ISO14001を取得しており、環境マネジメントを意識した事業活動を行っている			○			○	○					○	○	○	○		
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	—												○					
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	・本社社屋屋上へ太陽光発電パネルを設置し、蓄電池も同時に導入することで、再生可能エネルギーの利用促進を図っている							○						○				
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	—												○	○	○	○		
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	・作業所で発生する再生可能な資源については、再資源化施設へ搬出し3Rを推進している						○					○	○	○	○	○		
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・汚職、贈収賄禁止等を含む行動規範の整備と社内周知徹底																○	
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・建設業法、独禁法等に則り業務を遂行している																○	
24	公正な事業慣行 【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	・社内に蓄積した工事データ等は社外に情報流出させないよう、サーバー内で管理をし、社員へは社内教育を実施して知的財産を保護している								○	○								
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	・個人情報を保護するため、外部からアクセスできない社内サーバーを使い管理している																○	
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会	—																○	
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会	—					○			○		○		○	○	○	○	○	○

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	・ISO9001を取得し維持している。マネジメントシステムに基づきサービスの安全性を確保している			○									○					
29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	・ISO9001に基づき、品質を保証するための仕組みを構築している									○								
30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	—						○						○	○	○	○		
31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	・工事受注後、工事場所周辺の調査をすることで影響がでる自治会、学校、通行車両など地域への影響を配慮し、工事内容、時間、規制等について説明を行い、要望等を確認した上で事業活動を適切に取り組んでいる				○					○		○	○		○	○		○
33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	・赤い羽根共同募金への寄付を行っている ・甲府市より消防団協力事業所として認定されている ・甲府河川国道事務所、山梨県・甲府市と災害協定を締結している ・ボランティア活動への参加(甲府市内、甲斐市内、南アルプス市内)				○							○			○	○		○
34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済	・地元地域の企業を優先的に利用している								○	○		○	○	○				
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	・朝礼や社内会議時に法令遵守の重要性を発信している																○	
36	【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	・経営方針を宣言し、ホームページなどを使い社員に明確に伝達している								○	○								○
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	・法令遵守に関する講習等を適時受講するなどし、社員教育を行っている																○	
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	・ISO統合マニュアルの組織の中で体制は整備されている																○	
39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	・ISO統合マニュアルの中で整備されている																○	
40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会	—																○	
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	・ISO統合マニュアルの中で適切に対応している																○	○
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	・関東地方整備局より建設会社における災害時の基礎的事業継続力の認定を受けている									○		○		○			○	

43

【その他独自に行っている取組】

[illegible]